

地域

ともに

学ぶ

岐阜大学地域協学センターシンポジウム／次世代地域リーダー育成プログラム修了証書・称号授与式

2022 参加無料
3/23 水

第1部 11:00▶12:00 第2部 13:30▶16:00

岐阜大学講堂
及びWEB配信 [ZOOMによる限定配信]

※講堂への入場は授与式出席者(学生含む)及び学内関係者に限ります。

地域協学センターWEBサイト内『イベントページ』(右記QRコード)よりお申し込みいただけます。エントリー後、当日までにZOOMの招待リンクを送信いたします。

主催/岐阜大学地域協学センター

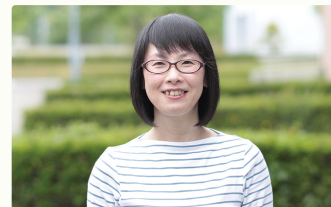
(10:45 オンライン接続開始)

第1部

11:00 開会挨拶 岐阜大学長 森脇 久隆
11:10 次世代地域リーダー育成プログラム
修了証書・称号授与式

第2部

13:30 特別講演(オンライン)
「関係人口がひらく地域の可能性」
島根県立大学准教授/ローカルジャーナリスト 田中 輝美 氏
14:15 休憩
14:25 地域協学センターの取り組み紹介
14:40 次世代地域リーダー育成プログラム活動報告
①地域リーダーコース(海津市チーム)修了生
②地域リーダーコース(八百津町チーム)修了生
③教育リーダーコース修了生
15:15 地域コーディネーターからの活動紹介
瑞浪市市民協働課 中箴 高弘 氏
美濃加茂市企画課 武市 晃可 氏
15:35 講評
地域協学センター副センター長・工学部教授 佐々木 実
15:50 閉会挨拶 地域協学センター長 益川 浩一



PROFILE

島根県立大学 准教授/ローカルジャーナリスト
田中 輝美 氏

島根県浜田市出身・在住。大阪大学文学部卒業後、島根県の地方紙・山陰中央新報社に入社し、ふるさとで働く喜びに目覚める。報道記者として政治、医療、教育、地域づくり、定住、Uターンなど幅広い分野を担当した。2014年、同社を退社し、フリーのローカルジャーナリストとして島根に暮らしながら、地域のニュースを記録、発信している。著書に『関係人口の社会学』(大阪大学出版会)、共著に『地域ではたらく「風の人」という新しい選択』(ハーベスト出版、第29回地方出版文化功労賞受賞)など。そのほか100年間毎年発行することを掲げた新しいカタチの年刊誌『みんなで作る中国山地』を仲間と創刊した。2020年、大阪大学大学院人間科学研究科で関係人口をテーマに研究し、博士(人間科学)を取得。2021年、島根県立大学地域政策学部地域づくりコースに着任した。

要事前申込
3/18(金)まで

QRコードより
お申し込み
いただけます。

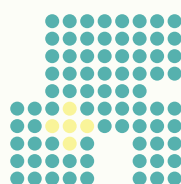


MAKE NEW STANDARDS.
東海国立
大学機構



岐阜大学

国立大学法人東海国立大学機構 岐阜大学
〒501-1193 岐阜市柳戸1-1 TEL.058-230-1111(代表)



CCSC 地域協学センター
Center for Collaborative Study with Community

TEL.058-293-3880

[E-Mail] ccsc@gifu-u.ac.jp [FAX] 058-293-3881
[URL] http://www.ccsc.gifu-u.ac.jp/